# プラタなす

那須赤十字病院 広報誌

2025年9月発行

Japanese Red Cross Nasu Hospital



那須赤十字病院



# 大阪・関西万博 参加レポート

社会科 災害の備え〜那須赤十字病院と地域の協同〜

マイタウン・マイホスピタルミニニュース

お知らせ



## Zone2 考える"Think' 人間を救うのは、人間だ。 ショップ Zone1 気づく"Notice" すべての人に、それぞれの日常。 Zone3 実行する"Act" 誰かのために、行動する。 https://expo2025.jrc.or.jp/より

の来館者に感じてもらうこと、 という人道理念を一人でも多く  $\sim$  The Power of Humanity  $\sim$  J 日本赤十字社は大阪・ 「人間を救うのは、 人間だ 関西万

館 理念の普及、国際赤十字・赤新 月運動の拡大を図ることを目的 またこれを通じて赤十字の のパビリオンを運営してい 『国際赤十字・赤新月運動

さわ 課の ます。 の 院事務部医事 運営に で、 Ŋ 印 今回当 ŧ 報

たします。 南陽香 たず た

パビリオン概要)

パネルに記入し、 から感じたことや ています。 投影される、 ンに分かれ、 ゾーン1… 本パビリオンは3ゾー 体験型となっ 映像や展 それが ・想いを

ゾーン2…ミニシアター 像が流れる リーンに約4分間 の顔が投影されたスク 世界の 人々 の 映

で約9分間の映像を上

紛争・

内戦

が流れる の映像と、 ていた看護師らの証 救護にあたっ

ゾーン3…スクリーンに タブレットに感想を

ショップ…パビリオン限 ズが販売展開されてい 定の商品やコラボグ (売上の一部は寄付) ッ

赤 NEWS EXPO 18 13 万博で まなぶ、 おどろく、 んどうする ミャクミャクがコラボ! 世子内親王段下お成り 京都たずるが整り 株容トラフ状態に施えて 各位での信息者を開 日本赤十字社 R100

※『国際赤十字・赤新月運動館』パビリオンの詳細は以下の WEB ページをご参照下さい。 大阪・関西万博の公式ページ:https://www.expo2025.or.jp/official-participant/ircandrcm/ 日本赤十字社の特設ページ: https://expo2025.jrc.or.jp/

力すると投影される

また、毎月発行の赤十字 NEWS、特に7月1日号には詳細な特集もあるので是非ご覧下さい。 赤十字 NEWS ページ: https://www.jrc.or.jp/about/publication/news/

同上7月1日号: https://www.jrc.or.jp/about/pdf/25\_06\_sekijuuji\_NEWS\_July1022\_WEB\_0716.pdf

# 【参加報告】

のか実感しづらいこともありま

で話されるお客様が多く、任さいました。具体的な業務としてりました。具体的な業務としていましたが、徐々にお客様にしがいましたが、徐々にお客様にいがける余裕ができ、会話も増え、楽しく業務を行うことが増え、楽しく業務を行うことができました。こちらから話しかける余裕ができ、会話も増え、楽しく業務を行うことができました。こちらから話しかけると、心を許したように笑顔で話されるお客様が多く、任さいました。

声を直接いただくことができまで一番良かったです。」などのおいが素晴らしくて、尊敬していいが素晴らしくて、尊敬していいが素晴らしくて、尊敬していいが素晴らしく。」「職員の方々の対ける。」「職員の方々の対ける。」

十字をどう感じていらっしゃる

今までは、

病院外の方が、赤

したが、実際にお声をいただいしたごとで、日々の業務の活力にたっとの、情報共有しながら、親交を他地域の職員と共に業務にあたり、情報共有しながら、親交を深められたと感じます。5日を深められたと感じますとださました。

医事課 印南陽香ビリオンにお立ち寄り下さい。 で来場の際には是非赤十字のパが、みなさま大阪・関西万博にが、みなけます。

気づかいも、赤十字の一員とし

れた業務だけでなく、声かけや

て重要であることを再認識しま







#### 災害に備えるのは、地域全体で。

消防・自衛隊・赤十字・企業団体、そして住民が力を合わせる本格訓練。「厳しさ」と「楽しさ」を併せ持ちながら、未来の安心を築いていきます。

さらに、社会福祉協議会と高校生が主催する防災イベントにも協力。性別・年代・職種を越えて、誰もが主役となる学びの場を広げています。

#### 救護班訓練



#### 【サイドコラム 】

日赤防災医療コーディネートスタッフ インタビュー



Q. どんなお仕事ですか? A. 災害時に関係機 関 (DMAT等) と連携 し、日赤救護班の活 動を調整しています。

Q.指導員になるきっかけ? A. 災害救護に関する 業務を行なう「社会

社会課 髙橋 慶田 主任 業務を行なう「社会課」に配属となったこと、また能登半島地震での救護経験をきっかけに、この役割に強い使命感を持つようになりました。

#### 紫塚地区社会福祉協議会と大田原高校の防災イベント

#### ムラなく防災 サキまで安心 紫広場

那須日赤として体験型ブース「その時動けるか。身近にある AED は使えるか。一次救命処置と手当について赤十字救急法指導員がムラ無く説明します。ここで学べばサキまで安心」を展開し、共に支える防災イベントを実施しました。

#### 一次救命処置の実践→

赤十字講習指導員から運営スタッフ(大田原高校生徒)に、AED と心臓マッサージを指導しました。



#### ←貴重なお湯を工夫する

災害時、救護所でお湯は 貴重です。少ないお湯で、 効果的に、身体を拭ける 工夫を伝授します。

キーワード:共に支える/つながり/継続

#### 8月 与一まつり

毎年8月の第1金・土曜日に開催される与一まつりに今年も参加いたしました。

職員約 100 名での参加となり、与一踊りや 2 日間の救護活動を行い、今後も地域に根ざした病院を目指し日々努力して参ります。





#### 8月 3社によるへき地医療締結

8月29日、那須赤十字病院は北関東綜合 警備保証株式会社、MBTリンク株式会社と へき地における医療充実のための条例を締結 いたしました。

この協定では、MBTリンク株式会社が開発した、日々のライフスタタイルを電力の使用量で計測できるデバイスを住宅に設置して、モニタリングを行います。そして電力の使用量を通して、普段と異なる行動が見られた場合、北関東綜合警備保障株式会社の社員が自宅に駆け付けて病院に引き継ぎ、迅速な医療サービスの提供を目指します。



#### 9月 整形外科部長 竹内先生 「RADIO BERRY」に出演

栃木放射線 presents「教えてドクター」に当院の整 形外科部長 竹内先生が出演しました。

パーソナリティーの鹿島田千帆さんと9月3・10・17・24日、AM 11:30~の4週に分けての出演となりました。「腰痛」「腰曲がり」「骨粗鬆症」「肩こり」のテーマでの放送でした。

お聞きになった方の感想お待ちしております。



### 第24回日本医療マネジメント学会 栃木支部学術集会



#### 特別講演

多職種で取り組む病院DX ~DXは病院の生き残り戦略~

> 公益財団法人操風会 岡山旭東病院 IT推進センターCIO/情報システム室室長

> > 榊原

#### ポスター発表

#### シンポジウム

#### 在宅医療・介護における現状と 医療DXの活用

座長:福島 史哉 那須赤十字病院 副院長 発表:塚原 純雄 那須郡市医師会会長 寺戸 靖 大田原薬剤師会会長 林田るみ子 芳賀赤十字訪問看護ステーション看護係長

清水 美子 那須赤十字訪問看護ステーション看護師長

昭広 那須赤十字病院医療情報管理課長



#### お申し込みは10月15日(木)まで、お待ちしております

#### 時間外選定療養費の導入について

当院の救命救急センターでは重篤な方への治療に注力する ため、紹介患者まなどを除く救急外来を夜間・休日等時 間外に受診し、入院等をせずに帰宅となった軽傷の方(侵 襲的な処置を行っていない自力で帰宅できるような方)より、 2025年8月1日から定額の負担金(11.000円)をい ただくこととなりました。

当院は国の指定する紹介受診重点医療機関であることから、 救急のみならず、紹介状がない場合一般外来の方でも各種負担 金 (例:初診時選定療養費:7,700円)をいただくなど、適切 な医療機関受診と医療機関同士の連携・役割分担を推進してお ります。

ご理解ご協力の程お願い申し上げます。



#### 🖶 那須赤十字病院

基本理念

マイタウン・マイホスピタル

~地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に~

#### 基本方針 -

- 1. 赤十字基本原則に則り、地域のための医療を提供します。
- 2. 患者さんの立場を尊重し、患者さんに信頼される病院をつく
- 3. 日々の研鑽を惜しまず、医療の質の向上に努めます。
- 4. 保健・医療・福祉施設との連携を密にし、地域医療の発展に つくします。

#### 那須赤十字病院広報誌プラタなす No.47

発行日) 2025年9月

発行者) 那須赤十字病院 〒324-8686 大田原市中田原1081番地4

TEL 0287-23-1122 FAX 0287-23-3004

URL https://www.nasu.jrc.or.jp (印刷)株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷